

2026/3/30

2026年度第1回若手研究者渡航奨励金の募集について

若手研究者渡航奨励金選考委員長 浅野敦志

2026年6月28日～10月31日の間に開催されるNMRに関連する国際会議に参加される若手研究者で、渡航費助成金を希望する方を募集します。機会のある方はふるってご応募ください。オンライン学会参加も登録費補助を認めます。

◆ 応募資格

- 応募時に学会費を納入済みの日本核磁気共鳴学会会員であり、40歳未満であること。
- 大学生、大学院生、高専生、博士研究員、およびそれに準ずる者であること。社会人学生も資格を有します。
- 所属する研究室において選考を経た後、同じ国際会議に対して1名のみが応募すること。
- 当該年度内にあった募集ですでに奨励金を受けた会員は、同年度内にある募集に再度応募することは出来ません。同年度内の募集は3回あります。

◆ 応募方法

1. 応募書類

- 若手研究者渡航奨励金応募申請書（様式指定、推薦書、応募理由を記入のこと）
- 略歴（様式自由）
- 学会発表、論文リスト（様式自由）
- 参加予定の国際会議の発表要旨

以上の書類を電子メールの添付ファイル（Word形式）として

若手研究者渡航奨励金選考委員長

浅野敦志（asanoa@nda.ac.jp）

同副委員長

武田和行（takezo@kuchem.kyoto-u.ac.jp）

木川隆則（kigawa@riken.jp）

まで送付して下さい。若手研究者渡航奨励金応募申請書（Word形式）はホームページよりダウンロードして下さい（https://www.nmrj.jp/index.php?page=support_grant-info）。

2. 応募締め切り 2026 年 5 月 31 日（日） 締め切り厳守

◆ 選考方法

若手研究者渡航奨励金選考委員において若干名の奨励金受領者を選考し、その結果を会長名で本人宛に通知します。受領者は学会終了後すみやかに参加報告書を選考委員長宛てに提出してください。また受領者は NMR 討論会において賞状をもって顕彰します。採択件数は年間 5 件程度とします。

奨励金 1 件あたり 10 万円の助成額とします。奨励金の贈呈は参加報告書と銀行口座番号の提出後となります。

所属の大学等で間接経費のオーバーヘッド等がある場合には、免除願を学会から発行しますので個別にご相談ください。詳細は学会ホームページの若手研究者渡航奨励金のページ (https://www.nmrj.jp/index.php?page=support_grant) をご覧ください。

上記期間に開催される、本奨励金の趣旨に適合する国際会議であれば、いずれでも応募できます。該当するかどうかの判断が難しい場合はお早めにご連絡ください。

例：

Euromar 2026 (Gothenburg, Sweden, 6/28~7/2)

<https://www.euromar.org/news/events/euromar-2026>

ADRIATIC NMR (Rijeka, Croatia, 7/9~7/11)

<https://adriatic-nmr-conference.hkd.hr/>

65th Rocky Mountain Conference on Magnetic Resonance: Solid-State NMR

Symposium (Snowbird Resort & Conference Center, Snowbird, Utah, USA, 8/2~8/6)

<https://rockychem.com/conference/solid-state-nmr-symposium.html>

ICMRBS 2026 (Davos, Switzerland, 8/23~8/27)

<https://icmrbs2026.org/>

SMASH 2026 (Breckenridge, CO, USA, 9/13~9/16)

<https://smashnmr.org/>